

山形県主催

かかりつけ医認知症対応力向上研修

【募集要項】

(問合せ先) 山形県健康福祉部長寿社会政策課 地域包括ケア推進担当
〒990-8570 山形市松波二丁目8-1 Tel 023-630-2197 / Fax 023-630-2271

■ 目的

今後10年間で高齢者の5人に1人が認知症になると予測される中、高齢者に身近な主治医(かかりつけ医)の役割が重要性を増しています。県では、かかりつけ医が認知症の早期発見と症状の進行の把握に関する知識・技術を習得するための研修を実施しています。
なお、修了者は、「やまがたオレンジドクター」として登録されます。

■ 開催日時及び会場並びに講師

- ・各会場とも13時から受付を開始します。

地域	日時	会場	講師
庄内	11月17日(土) 13:30～16:45	鶴岡市総合保健福祉センター(にこ♡ふる) 大会議室(鶴岡市泉町5-30)	医療法人山容会山容病院 院長 小林 和人 氏
置賜	11月25日(日) 13:30～16:45	南陽市赤湯公民館(えくぼプラザ)大会議室 (南陽市赤湯791-1)	社会医療法人公徳会佐藤病院 副院長 文 鐘玉 氏

※住所又は勤務地域に関わらず会場をお選びいただけます。

■ 対象者 県内で開業している医師又は県内医療機関に勤務している医師(診療科不問)

- ・自身の住所、勤務先の地区以外の会場での受講も可
- ・会場に余裕がある場合は、看護師、薬剤師、医療従事者など医師以外の方の受講も可

■ 修了者の取扱い

- ・同意をいただいたうえで、「やまがたオレンジドクター」として登録し、県ホームページ等で氏名等を公表させていただきます。
- ・全科目を受講した受講者に対し、県が修了証を交付します。
- ・「日医かかりつけ医機能研修制度」応用研修単位として1単位が取得できます。
- ・日本医師会生涯教育制度に基づく指定講習会として3単位が取得できます。

(取得可能なカリキュラムコード)

4 医師－患者関係とコミュニケーション	29 認知能の障害
12 地域医療	69 不安
13 医療と介護および福祉の連携	80 在宅医療

■ 定員 各会場60名程度

- ・申込多数の場合は初めて受講する方を優先し、その他の受講者は抽選で決定します。

■ 受講料 無料

■ カリキュラム（予定）

時間割	内容	到達目標
13:00～13:30	受付	
13:30～13:35	オリエンテーション	
13:35～13:55	I. かかりつけ医の役割	認知症の人や家族を支えるためにかかりつけ医ができることを理解する
13:55～15:15	II. 診断と治療	認知症診断・治療の原則を理解する
15:15～15:25	休憩	
15:25～16:45	III. 連携と制度	認知症の人を支えるための医療・介護、地域が連携した生活支援の重要性を理解する

※都合により、内容が変更になる場合があります。

■ 申込方法等

- ・申込期限までに、所定の申込書により FAX で申込んで下さい。
- ・受講申込受付け後、講座開催日までに受講票を FAX でお送りいたします。

受講申込期限	庄内会場	平成 30 年 11 月 12 日(月)
	置賜会場	平成 30 年 11 月 19 日(月)
申込書	別紙「受講申込書」	
申込先（FAX 送信先）	FAX 番号 023-630-2271 山形県長寿社会政策課 地域包括ケア推進担当あて	

■ 会場

【庄内会場】

鶴岡市総合保健福祉センター（にこ♡ふる）鶴岡市泉町 5-30

[アクセス]

- ・JR 鶴岡駅より車で 10 分 最寄のバス停 鶴岡 NTT 前（市内廻り 3・4 コース）

【置賜会場】

南陽市赤湯公民館（えくぼプラザ）大会議室 南陽市赤湯 791-1

[アクセス]

- ・JR 赤湯駅から 1.6km（徒歩約 20 分）